

# サイエンスアゴラ 2015 Future Earth セッション

2015年11月14日(土) 13:00-17:00 受付: 12:30-13:00 日本科学未来館イノベーションホール

Paul Shrivastava (Future Earth 事務局長)

“Future Earth Science for Society and Sustainable Development”

Owen Gaffney (Future Earthメディアラボ)

“Welcome to the Anthropocene (人類世へようこそ)” 他

鳴川 肇 (慶應義塾大学 環境情報学部 准教授)

“World without ends and without the center”

総合司会 谷口 真人 (総合地球環境学研究所)

地球規模の諸問題に関する様々な国際共同研究を統合し、地球の変動を包括的に理解するとともに、これらの研究成果を問題解決に活用し、社会転換に結びつけるための研究を行う国際的イニシアティブ、「フューチャー・アース」。その事務局長が来日、フューチャー・アースの目的や特徴についてお話し、メディアラボが地球環境変化に関するプレゼンテーションを行います。その後、持続可能な開発のために、研究に何が求められているのか、どうすれば研究と社会を結びつけることができるのか、フロア全体で議論します。(講演は英語、同時通訳あり。議論は日本語。)

## フューチャー・アース ～持続可能な地球社会に向けて～



フューチャー・アース メディアラボ:

21世紀に入り、地球環境変化の現状が加速度的に悪化していることが、様々な科学研究によって明らかになってきました。とはいえ、科学研究成果の表現は難しく、理解することはなかなか容易ではありません。Future Earth メディア・ラボは、難解かつ複雑な課題について、映像メディアを活用してわかりやすく表現する試みを行っています。いくつかの試みを共有することで、今後の伝え方、表現の仕方へのチャレンジを考えていきたいと思っています。

事前申込み定員: 先着50名

当日申込み定員: 先着30名

事前申込み期間: 10月20日～11月10日

事前受付方法: FutureEarth@chikyu.ac.jpまで、お名前、ご所属、e-mailアドレスご連絡ください。

主催: 日本学術会議 フューチャー・アースの推進に関する委員会

共催: 国立研究開発法人科学技術振興機構・総合地球環境学研究所

**futureearth**  
research for global sustainability

